

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	350,751,230
負債 (b)	192,751,989
基本金 (c)	2,000,000
国庫補助金等特別積立金 (d)	0
合計 (a－b－c－d)	155,999,241

- 手入力（必須入力）するセルです（※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。）
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。（不明の場合は、記載要領に従って入力してください）
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

（1）財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	151,722,672
--------	-------------

（2）対応負債

項目	金額
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
1年以内返済予定設備資金借入金	0
1年以内返済予定リース債務	0
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0
設備資金借入金	0
リース債務	0
合計 (b)	0

（3）合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	151,722,672
対応負債合計 (b)	0
対応基本金 (c)	0
国庫補助金等特別積立金 (d)	0
合計 (a－b－c－d)	151,722,672

3. 「再取得に必要な財産」

（１）将来の建替費用																
財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率					自己資金比率				合計額	
						①建設工事費 デフレーター	②1㎡当たり単価上昇率				①、②のいずれか 高い方の率	③一般自己 資金比率	④建設時自己資金比率			③、④のいずれか 高い方の率
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)			建設時自己資金 (d)	d/b		
宮島事務所（廿日市市宮島町9-6-0 苗地2）	1990				149,999	1.487	370,000	150,000	-	1.487	27%	-	-	-	27.0%	60,223
佐伯事務所（廿日市市津田4-1-0 9 苗地）	2001				524,999	1.465	370,000	525,000	-	1.465	27%	-	-	-	27.0%	207,663
合計																267,886

（3）設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	22,695,442
----	------------

（4）合計

項目	金額
将来の建替費用	267,886
大規模修繕に必要な費用	0
設備・車輛等の更新に必要な費用	22,695,442
合計	22,963,328

4. 「必要な運転資金」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	351,680,238	12	3	87,920,059

5. 「計算の特例」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	351,680,238	12	12	351,680,238

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	155,999,241	503,402,910	※「5. 計算の特例」の適用有無を変更する場合、以下のセルから選択すること。
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	151,722,672		
再取得に必要な財産	0		
必要な運転資金	0		
計算の特例	351,680,238		
合計	-347,400,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-347,400,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	-347,400,000

（2）大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c/ (a+c))	
149,999	23%	-	-	1	0	0
524,999	23%	-	-	1	0	0
						0